

報道関係者各位

えがお

【CSR 活動報告】「RIZAP EGAOプロジェクト」第3弾 グループ会社の保育園「カメラキッズ」にて 食育および RIZAP 体操教室を開催

RIZAPグループ株式会社（本社・東京都新宿区、代表取締役社長 瀬戸 健）の子会社であるRIZAP株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：瀬戸 健、以下「RIZAP」）は、グループ会社とのシナジーを活かし、子どもたちの健やかな成長を促す取り組みとして「RIZAP EGAO（えがお）プロジェクト」を2018年6月に発足しました。そのイベント第3弾として、10月5日（金）にグループ会社のITグループ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：渡邊 聡史、以下「ITグループ」）が運営する保育園「カメラキッズ武蔵関園」に通園している0～3歳児15名とその保護者を対象に、食育とRIZAP体操教室を開催したことをご報告いたします。



ゲーム感覚で楽しみながら、頭と体の反応力を高める体操



好き嫌いをなく食べる大切さを伝える食育寸劇「エプロンシアター」

■ RIZAP EGAO プロジェクトとは

RIZAPとグループ各社で取り組んでいるCSR活動です。子どもたちやその保護者に運動や食事に関する教室を開催する活動をしております。RIZAPでは昨年「1,000万人健康宣言」を発表し、2020年度までに1,000万人以上の方々にRIZAPメソッドを体験していただき、健康で輝く人生をサポートすることを目標に掲げています。その一環で次世代を担う子どもたちの無限の可能性を引き出し、健やかな成長を促していく取り組みとして本プロジェクトを位置づけております。

グループ会社のITグループの保育園事業「カメラキッズ」など、各社の事業シナジーを活かし、今後もさまざまな保育園、幼稚園にて子どもたちや保護者と触れ合う機会を作り、多くの方々の健康をサポートするための社会貢献活動を継続してまいります。

■ 幼児を取り巻く社会の課題と、日常で取り入れる運動の重要性

社会の変化に伴い、子どもたちを取り巻く環境は大きく変化し、遊ぶ場所や仲間、時間の減少、また犯罪や事故への懸念から、外で体を動かして遊ぶ機会が減少してまいりました。文部科学省が平成24年に発表した「幼児期運動指針」にて、幼児期に体を動かして遊ぶ機会が減少すると、その後の児童期、青年期への運動やスポーツに親しむ資質や能力の育成阻害、意欲や気力の減弱、コミュニケーション能力の発達にも重大な影響を及ぼす可能性があり、幼児期から積極的に体を動かすことの重要性を示しています。そこで、子どもの運動能力の向上を徹底的に研究しているRIZAPイノベーションズ株式会社（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：瀬戸 健、以下「RIZAPイノベーションズ」）の子ども向けパーソナルトレーニングジム「RIZAP KIDS」のトレーナーが、親子で楽しめる体操を紹介しました。

◀ 本件に関するお問い合わせ ▶

RIZAP PR事務局 担当：渡辺、荻野

TEL：03-6744-9754 FAX：03-5337-0636 Mail：press@rizapgroup.com

■ 健康な心と体を育むための食育教室や RIZAP 体操教室を実施

今年 6 月に EGAO プロジェクトを発足して以来、今回で 3 回目となりました。これまで好評をいただいていた乳幼児期に効果的な栄養の摂り方を学ぶ食育教室や、運動のポイントをお伝えする RIZAP 体操教室を実施しました。

食育教室では、乳幼児期に必要な栄養の摂り方を管理栄養士から学ぶ栄養講座に始まり、何でも好き嫌いなく食べることが丈夫な体をつくるというストーリーをエプロンをキャンバスに小物を使って寸劇で表現するエプロンシアターや、栄養満点の時短オリジナル離乳食レシピの紹介と、それを使ったデザート(ババロア)の提供を行いました。

また、RIZAP 体操教室では、RIZAP KIDS のトレーナーによる運動指導を行いました。神経系の発達が著しく運動の基礎力が作られる 3 歳～9 歳のプレ・ゴールデンエイジ期に効果的な、5 つの能力(反応・リズム・バランス・操作・認知)を向上させる運動を実施しました。ゲーム感覚を取り入れた運動をグループで行うことで、社会性や協調性を養ったり、上手にできると褒めてもらえることで自己肯定感の向上にもつながります。

質疑応答時には、「野菜を食べたがらない」「食べる量のバラつきはどう対応したらよいか？」など、子育て中の親世代に共通する食育の課題について活発な意見が交わされ、知識を深める場となりました。参加した保護者からは、「子どものご飯のバランスのことなど参考になりました」「困っていたことが聞けて良かった」「家で遊びながら体操を取り入れたい」というコメントをいただき好評でした。

栄養満点の時短オリジナル離乳食「カメラミックス」レシピは動画でもご覧いただけます ▶ <https://youtu.be/f5cDloxt0OY>

■ 当日の様子



管理栄養士による乳幼児に必要な栄養学



食べる大切さを伝えるエプロンシアター



反応能力をアップさせる運動



栄養士の話に聞き入る参加者



子どもたちが美味しそうに食べてくれました



当日ご参加の皆さま

◀ 本件に関するお問い合わせ ▶

RIZAP PR 事務局 担当：渡辺、荻野

TEL : 03-6744-9754 FAX : 03-5337-0636 Mail : press@rizapgroup.com

RIZAP グループ各社の子育て関連事業について

■ IT グループ <https://it-group.jp/>

RIZAP グループのコールセンター業務を担う通信事業部のほか保育施設を運営しています。

今回イベントを実施した「カメリアキッズ」(<https://www.camellia-kids.jp/>)は、内閣府が待機児童問題の解消と仕事と子育て両立支援を目的に進める「企業主導型保育事業」として認可を受けた保育施設です。現在、首都圏を中心に 10 園を運営しています。

■ RIZAP KIDS https://www.rizap.jp/kids_lp04/

「RIZAP KIDS」は、RIZAP イノベーションズが運営しているパーソナルキッズジムです。子どもの運動能力を向上させることはもちろんのこと、人生の中で基盤となる「やり抜く力」の習得にコミットします。「解剖学」「生理学」「運動力学」「心理学」を学び、科学的根拠に基づいた指導のできるプロのトレーナーが、一人ひとりに合わせたオリジナルプログラムをご提案します。また動画のやり取りで日々の自宅練習のサポートや、管理栄養士による食事アドバイス、本番で力を発揮するための試験制度などもご用意しております。子どもの運動能力の向上を通じて、挨拶や礼儀、チャレンジ精神、考える力など、自分の夢を実現する「やり抜く力」を身に付けることができます。

現在、1 店舗を運営。(2018 年 10 月現在)



RIZAP KIDS 田園調布店

所在地：東京都世田谷区玉川田園調布 2-7-18 セトル田園調布 1F

フリーコール：0120-297-427

※産後のママがお子様と一緒に通いいただけるパーソナルトレーニングジム「RIZAP MAMA」を併設しています。

会社案内



RIZAP 株式会社

<https://www.rizap.jp/>

「結果にコミットする。」をコンセプトに、パーソナルトレーニングジム「RIZAP(ライザップ)」を運営しています。2012 年 2 月の 1 号店オープン以来、店舗拡大とともに急成長を続ける RIZAP は、一般のスポーツジムとは異なり、ゲストの夢、理想、真のニーズと本気で向き合う資質を持ったトレーナーを厳選しています。「人生最高の体と自信、そして期待を上回る感動を提供する」ため、パーソナルトレーナーの品質にこだわり、ゲストの理想の体型の実現に全力でコミットします。

「RIZAP」の名称は、「RISE」と「UP」からできています。また、黒色背景と金色のロゴには、「どん底で暗闇の状態からでも、その人が望む限り、高く飛躍でき、必ず光り輝く未来は訪れる」という想いを込めています。

現在、131 店舗(国内 124、海外 7)を運営。累計会員数は 12 万人を超えています。(2018 年 9 月末現在)

所在地：〒169-0074 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー 31F

設立日：2010 年 5 月 7 日

資本金：8 億 8500 万円(2018 年 3 月 31 日現在)

代表者：代表取締役社長 瀬戸 健

事業内容：健康に関する研究、ボディメイク事業等

フリーコール：0120-700-900 (通話料無料・24 時間受付・年中無休)

« 本件に関するお問い合わせ »

RIZAP PR 事務局 担当：渡辺、荻野

TEL：03-6744-9754 FAX：03-5337-0636 Mail：press@rizapgroup.com